

あしのうら

ネコ好きな人にはわかる話

我が家から1時間半ほど離れた町に単身赴任となった50歳の時のこと。住処は一戸建ての住宅。三か月は一人暮らしの気ままさに羽を伸ばしていたが寂しさを感じ始めた頃、かぎしっぽの茶トラの子猫が迷いこんできた。猫は「迷ったんじゃニヤク、来てやったんだニヤ!」と言っているが、猫は幸せにしてくれる人を選ぶと言われているので信じることにする。

昔から猫が大好きで(雑種・野良に限る)、一度は飼ってみたいと思っていたので、その日から始まった猫との生活は、引っかき傷の痛みも心地よく、仕事の疲れも吹き飛ばす位のパラダイス。ついてるものがついていなかった(と思った)ので猫の名前をつけて呼んでいたが何か不満顔。病院でワクチンを打ってもらった時に猫と判明し、驚きつつも急速呼び名を変更。「やっと気づいてくれたニヤ!」と満足顔の猫。我が家と赴任先を往復する週末、車の中でケージに入れられた猫は我が家が近づくにつれ必ずと言っていいほど鳴きだし、逆に帰りはおとなしくしているのはどんな心境だったのか?猫に聞いても「ニヤーン」と、煙に巻くので未だに謎のまま。当時、犬派だった妻が猫になびき、親とはめったに話をしない思春期の息子たちも猫には毎日話しかけるといふ家族の仲をとりもつ役目を果たしてくれた。そんな猫も今年で12歳になり、体重は7kg超えの肥満シニア(飼い主に似る)。行動範囲は年々狭くなっているとはいえ、外をパトロールし、飽きた頃「ただいまニヤ!」と一鳴きして玄関や猫ドアをくぐり抜け帰ってくる(たまにネズミやズメも一緒)という気まぐれな行動パターンは変わらない。夜は、ふとんに潜り込んできたり足の間に寝たりするので寝る体勢がいびつになり、首が痛くなったり足がふったりすることもしばしばだが、見上げる時のまん丸な目を見ると何もいえなくなる。

これから何年生きるかわからないが、猫吸い(猫の体に顔を埋めて息を吸うこと)ができなくなる別れの時には、誰にも負けないペットロスになる自信がある。その前にこちらの番がこないと限らないが…。

犬なら秋田犬か豆柴が好きな選暦+2少年

「てのひら」読んで 単位認定!

県民カレッジ学生の皆さんは、「てのひら」を読んで、所感を書くと、単位認定します。(1単位)



青森の 日常にみとれる 散歩道



青森市にある桜で有名な合浦公園。園内にある青森市営球場(ダイシンベースボールスタジアム)正面には、今から75年前、プロ野球史上初の「完全試合」が達成されたことを記念する石碑が建てられています。投手は読売ジャイアンツ(巨人)の藤本英雄投手。先日亡くなった長嶋茂雄選手が入団する8年前の出来事でした。 ※球場は現在、リニューアル工事中です。

※このコーナーの写真を読者のみなさんから募集いたします。詳しくは、下記あおもり県民カレッジ事務局までお問い合わせください。掲載された方には記念品を差し上げます。

読者プレゼント

- A さくら巾着(23×18.5cm)
- B さくらフォーク&スプーン(13×2cm)
- C さくらタオルてぬぐい(100×33cm)



はがきに、

- ①住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号
- ②「てのひら」の入手場所
- ③「てのひら」の感想
- ④希望のプレゼントの番号を明記し、下記までお送りください。

8/30(土)消印有効

〒030-0111青森市荒川字藤戸119-7

あおもり県民カレッジ事務局 読者プレゼント係

※当選者については次号イニシャルで発表します。

(個人情報はプレゼント発送以外に利用することはありません)

第93号プレゼント当選者発表

おめでとうございます!

①S. J. さん(十和田市) ②O. M. さん(青森市)

③Y. S. さん(弘前市)

編集後記

初めて参加した「哲学対話」のワークショップは想像以上に楽しい空気感でした。議論や討論、賛成とか反対とかではなく「1人ではなく誰かと一緒に考える」。穏やかに話しかけやすく、親しみやすい佐藤さんの進行で、優しく見守ってくれているような、居心地の良いワークショップでした。

編集・発行 あおもり県民カレッジ事務局

〒030-0111青森市荒川字藤戸119-7

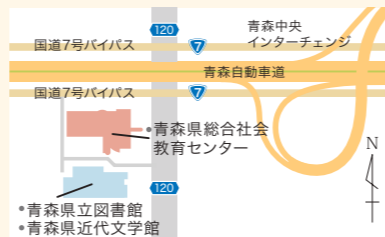
青森県総合社会教育センター

指定管理者 学び・生かすあおもりグループ

電話 017-739-0900 FAX 017-739-2570

Eメール alis02@jomon.ne.jp

https://www.manabi-aomori.com



てのひらサイズの できることから始めよう

令和7年
第94号
SUMMER
7・8・9月

学びの種をまく
あおもり県民カレッジ

特集 表紙・p2



CoCoセッション 代表

佐藤 智絵さん(弘前市)

佐藤智絵さんは、「対話」によって人々の関係の質が高まり、笑顔あふれる豊かな暮らしづくりに貢献したいという思いから、2018年にコーチングの勉強を始め、青森県では第1号の認定コーチとなりました。2022年には国際コーチング連盟認定資格(ACC)を取得。プロコーチ育成の他、地域や企業でのコミュニケーション力向上研修、対話ワークショップの開催など、社会教育活動の場を広げています。

その中で、学びと対話の場として知ったのが「哲学カフェ」でした。「哲学」というと難しそうなイメージがありますが、哲学カフェとは、身近なテーマについて自分の考えを気軽に述べ合い、対話を行う場です。これを「哲学対話」と呼ぶそうです。佐藤さんは2024年から哲学対話のワークショップを開催しています。(次項に続く)

いい対話でいい未来を創る!



対話の中で得られる“学び”

佐藤さんが主催する「哲学対話」のワークショップに参加しました。参加者は車座になり、まずは今回のテーマを決めます。参加者が最近気になっている言葉を出し合い、その中から1つのテーマに絞り込んでいきました。

この日のテーマは「悪」。
悪について「問い」を出し合います。

- 悪の反対は本当に善なのか?
- 悪は成長過程のいつ認識するのか?
- 悪は感情?本能?
- 悪は見方、環境で変わる?

などの問いかけがホワイトボードに書き出され、それをもとに対話が行われていきます。

対話の基本は自分の言葉で話し、人の話に耳を傾けることです。話したい人にはコミュニティボールが渡されます。このボールを持っている人だけが話せるのです。佐藤さんの的確な進行と穏やかな雰囲気のもとで、和気あいあいと楽しく対話が進んでいきました。



哲学対話のルール

- 1 何を言ってもいい
- 2 否定的な態度をとらない
- 3 知識ではなく、自分の経験に即して話す
- 4 きいているだけでもいい
- 5 話がまとまらなくてもいい
- 6 沈黙を楽しもう

「聴く」ことは未来を創る入口

自分の価値観だけで意見を言うのではなく、相手にも大切にしている価値観があるので、まずは人をすべて受け入れて「聴く」ことから対話をスタートさせようと佐藤さんは考えています。佐藤さん自身、幼少期からコミュニケーションに苦手意識があり、よりよい関係づくりに強い関心があったそうです。自分の消極的な性格は短所だと考えていた佐藤さん。様々な仕事を通して気付いたのは、いざという時、最悪を想定して準備ができるのは、自分がネガティブだからこそであり、逆に自分の強みなんだということでした。現状を否定せず、ありのままに受け入れる「だからこそ」は、何事もプラス思考にしてくれる、佐藤さんが最も好きな言葉だそうです。

今後は、社会教育士の資格を取り、対話ワークショップやコーチングの学びを地域に広め、異業種の方がつながったり、大人と子どもがフラットに話せる場をたくさん作っていきたくないと前向きです。



佐藤さんは、高校の時に部活動でなぎなたに打ち込んでいたそうです。相手を倒すことが目的ではなく、心身ともに調和をとることを目的としているなぎなたは、哲学対話の「聴き合う、学び合う、つながり合う」に共通点があるように思いました。取材の後、指導している母校の弘前中央高校なぎなた部の応援に出掛けた佐藤さんは、元気に満ちていました。



連携機関・学生特典提供機関の紹介

あおもり県民カレッジ設置要綱の趣旨にご賛同・ご協力いただける団体・施設・企業・自治体等に「あおもり県民カレッジ連携機関」としてご登録いただいています。現在(令和7年4月末時点)、県内には、376の連携機関があります。その中には、あおもり県民カレッジの学生証を提示することで特典が受けられる施設が現在18機関あります。(一部連携機関外)※下記一覧表参照

つがる市には、石器時代や縄文時代の遺跡から出土した土偶や土器、石器を展示した施設が3つあります。

- ① 縄文住居展示資料館(カルコ)
- ② 木造亀ヶ岡考古資料室
- ③ 森田歴史民俗資料館

特典:入場料無料(3施設とも)



国宝「遮光器土偶」レプリカ(カルコ)

七戸町には、町出身の洋画家鷹山宇一画伯の作品をはじめ、数々の特別展を開催している七戸町立鷹山宇一記念美術館があります。

特典:入館料1割引



鷹山宇一画伯のデッサン「花」

学生証の提示で

特典

が受けられます。

(令和7年5月1日現在)

連携機関のみなさまの中で、学生特典を提供して下さる機関がございましたら、あおもり県民カレッジ事務局までご連絡ください。お待ちしております。

むつ市には、地球環境と科学技術をテーマに自然の不思議さや科学の面白さを体験できるむつ科学技術館があります。

特典:入館料1割引



深海の様子を表した模型

青森市には、森と人との関わりを考えることのできる博物館青森市森林博物館があります。

特典:オリジナルしおり進呈



ルネサンス式建築の外観

学生特典提供機関施設名/住所/電話	特典内容
青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸 青森市柳川1-112-15 017-735-8150	八甲田丸オリジナル 缶バッジ
あおもり北のまほろば歴史館 青森市沖館2-2-1 017-763-5519	オリジナル クリアファイル進呈
青森市森林博物館 青森市柳川2-4-37 017-766-7800	オリジナル しおり1枚進呈
盛運輸アリーナ(青森県営スケート場) 青森市浜田字豊田地内 017-739-9500	お子様連れ家族4人で来場 の場合、お子様1人は無料
青函トンネル記念館 外ヶ浜町三蔵龍浜99 0174-38-2301	入館料割引
つがる市縄文住居展示資料館(カルコ) つがる市木造若緑59-1 0173-42-6490	無料
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室 つがる市木造館岡字屏風山195 0173-45-3450	無料
森田歴史民俗資料館 つがる市森田町森田月見野340-2 0173-26-2201	無料
鯉ヶ沢相撲館 鯉ヶ沢町本町246-4 海の駅わんど2F 0173-72-6661	オリジナル絵葉書進呈

学生特典提供機関施設名/住所/電話	特典内容
白神山地ビジターセンター 西目屋村大字田代字神田61-1 0172-85-2810	映像観覧料半額
寺山修司記念館 三沢市大字三沢字津代平116-2955 0176-59-3434	入館料より100円引き
株式会社三沢総合チャームスクール 三沢市三沢下久保57-149 0176-53-2891	ヨガ&フラダンス教室の 入学金無料
七戸町立鷹山宇一記念美術館 七戸町字荒熊内67-94 0176-62-5858	入館料1割引 (本人のみ)
むつ科学技術館 むつ市関根字北関根693 0175-25-2091	入館料1割引
櫛引八幡宮 八戸市八幡八幡町3 0178-27-3053	拝観料 幼児無料、幼児の人数 に応じて大人が100円引き
八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 八戸市是川字横山1 0178-38-9511	オリジナル絵葉書1枚進呈
安藤昌益資料館 八戸市八日町3 0178-20-8109	オリジナルしおり 20枚セット進呈
新渡戸記念館 十和田市東三番町24-1 0176-23-4430	オリジナル『新渡戸稲造 ポストカード』1枚進呈

7月・8月・9月 生涯学習講座情報

これらの講座については中止・延期となる場合もございますので、事前に主催者までお問い合わせください。
※講座情報は「ありすネット」にて随時更新しています。

〈単位認定〉

講座、講演会、教室等…1時間につき1単位
見学、鑑賞、体験施設…1回につき1単位

講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
視覚障がいについての理解と歩行支援 ロービジョンの見え方、支援の仕方(視覚情報の提供と手引き) 歩行体験や視覚障がいに関する体験を通して、視覚障がい教育への理解を深めます。 定員:小学生～一般成人(小中学生は保護者同伴)先着20名(予定) 料金:無料 申込期間:7/22(火)～8/29(金) 申込方法:電話又はEメール(氏名・性別・年齢・住所・電話番号をお知らせください。)	9/17(水) 12:45～15:00 ロービジョン相談支援センター 青森県立盲学校	青森県立盲学校 TEL 017-726-2239 E-mail aomoripref-sb@asn.ed.jp (担当:伊藤)
放送大学青森学習センター公開講演会 サムライの音楽 ～錦風流尺八の世界～ 講師:山田 史生(前弘前大学教育学部 教授) 定員:300名 (一般の方、どなたでも参加できます) 料金:無料 申込不要	8/19(火) 10:30～12:00 青森市男女共同参画プラザ「カダール」 AV多機能ホール アウガ5階	青森市中央市民センター TEL 017-734-0163
公開講義 暮らしと地域 市民による埋もれた歴史資料の掘り起こし 講師:相馬 信吉(青森まちかど歴史の庵「奏海」の会 会長) 定員:100名 対象:一般市民 料金:無料 申込方法:電話又はEメール	7/9(水) 13:00～14:20 青森中央学院大学 学術交流会館2階 921大講義室	青森中央学院大学地域社会活動委員会 TEL 017-728-0131 E-mail:koukaikouza@aomoricgu.ac.jp
健康教室 CKD:慢性腎臓病「血圧管理と塩分制限と感染予防と」 講師:北川 柁彦(医療法人聖徳会 北川ひ尿器科クリニック理事長) 料金:無料 申込方法:電話(開催日前日まで)	7/17(木) 13:00～14:00 アピオあおもり	青森市保健所 健康づくり推進課 TEL 017-718-2942
脂質異常症は病気?—その真偽を知ろう— 講師:松井 淳(青森県立中央病院 内分泌内科 部長) 料金:無料 申込方法:電話(開催日前日まで)	8/20(水) 13:00～14:00 浪岡総合保健福祉センター	浪岡総合保健福祉センター TEL 0172-62-1114
今さら聞けない予防歯科のお話 ～なんで予防って大事なの～ 講師:工藤 仁志(柳谷歯科医院 院長) 料金:無料 申込方法:電話(開催日前日まで)	9/17(水) 13:00～14:00 青森市中央市民センター	青森市保健所 健康づくり推進課 TEL 017-718-2942

講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
開館5周年記念展 ニュー・ユートピア わたしたちがつくる新しい生態系 part2 観覧料:一般 1,500円(1,400円) 大学生・専門学校生 1,000円(900円) 高校生以下 無料 ※()内は20名様以上の団体料金	7/11(金)～11/16(日) 9:00～17:00(入場は閉館の30分前まで) 休館日:火曜日、7月9日(水)・10日(木)、 9月24日(水) ※ただし8月5日(火)、9月23日(火)は開館 弘前れんが倉庫美術館	弘前れんが倉庫美術館 TEL 0172-32-8950
スポーツ企画展 没後50年 棟方志功と津軽文士 志功が青森県の津軽の文人のために装丁した図書・雑誌、原稿・書簡などの直筆資料などを展示し、その交流について紹介します。 観覧料:一般 100円 小・中学生 50円	7/7(月) 9:00～17:00(入館は16:30まで) 弘前市立郷土文学館	弘前市立郷土文学館 TEL 0172-37-5505
弘前市立博物館 企画展1 ヤーヤドー! ねぶたの今と昔 観覧料:一般 300円(220円) 高校生・大学生 150円(110円) 小学生・中学生 100円(50円) ※()内は20名様以上の団体料金	8/1(金)～9/28(日) 9:00～16:30 休館日:第3月曜日(祝日・休日の場合は翌日) 弘前市立博物館	弘前市立博物館 TEL 0172-35-0700

講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
放送大学青森学習センター公開講演会 音楽の力で心も身体もリフレッシュ!～効果的な音楽利用法～ 講師:佐々木 純子(青森音楽療法研究会 理事長) 定員:30名 (一般の方、どなたでも参加できます) 料金:無料 申込不要	9/21(日) 13:30～15:00 ユートリー 5階 視聴覚室	放送大学八戸サテライトスペース TEL 0178-70-1663
八戸市民大学講座 子育てにおけるスマホと生活習慣 ～脳に与える影響とは～ 講師:川島 隆太(東北大学加齢医学研究所教授) 料金:無料 申込不要	7/3(木) 18:30～20:00 SG GROUP ホールはちのへ 八戸市公会堂	八戸市教育委員会 社会教育課 TEL 0178-43-9154
交通事故被害者の保護と自賠責保険が果たしてきた役割 講師:福田 弥夫(八戸学院地域連携研究センター教授 自賠責保険・共済紛争処理機構理事長) 料金:無料 申込不要	7/24(木) 18:30～20:00 SG GROUP ホールはちのへ 八戸市公会堂	
アニメ『はたらく細胞』の細胞博士と考える「自分のからだのこと」 講師:鈴木 茂(代々木ゼミナール生物講師) 料金:無料 申込不要	8/30(土) 14:00～15:30 SG GROUP ホールはちのへ 八戸市公民館	介護予防センター TEL 0178-38-0726
家族介護教室 ひとりで頑張らない認知症介護 ～「認知症の人と家族の会」の活動から～ 講師:認知症の人と家族の会 青森県支部 世話人代表 定員:18名 料金:無料 申込方法:電話 申込開始:7/22(火)～	9/1(月) 13:30～14:30 介護予防センター (八戸市総合保健センター2階)	

講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
六ヶ所村立郷土館 ナイトミュージアム 夏の大三角形やカシオペア座など、夏の星座の観察をします。 定員:先着10組 料金:無料 申込:前日まで	7/5(土) 19:00～20:00 六ヶ所村立郷土館	六ヶ所村立郷土館 TEL 0175-72-2306
六ヶ所村立郷土館 植物観察会 ～スカシユリの生存戦略～ 定員:20名 料金:無料 申込:前日まで 持ち物:散策する服装、帽子、軍手、長靴、雨具(小雨決行)	7/12(土) 10:00～12:00 泊漁業協同組合駐車場	
生涯学習イベント&軽スポーツ&健康フェスタ 様々な創作体験が出来るワークショップブース、 ステージアトラクションとして「こけしの色付け体験」、 健康フェスタも同時開催いたします。 料金:無料 ※ワークショップの材料費は実費となります。	7/13(日) 10:00～ ※終了は各ブースごとに異なります。 六ヶ所村文化交流プラザ スワニー	六ヶ所村教育委員会 社会教育課 TEL 0175-72-8173

講座名/内容	日時/場所	問い合わせ先
放送大学青森学習センター公開講演会 下北半島の大地の成り立ち ～その地質と地形～ 講師:根本 直樹(弘前大学大学院理工学研究科 講師) 定員:50名 (一般の方、どなたでも参加できます) 料金:無料 申込不要	9/6(土) 13:30～15:00 むつ市中央公民館 講堂	むつ市教育委員会 生涯学習課 TEL 0175-31-1188

学び・生かすあおもりグループ 自主事業

※事前申込必要
※県総合社会教育センターで開催されます。

りんごの木を 育てる講座

①お話「りんごのいろいろ」
 ②袋掛け体験
 講師:佐藤 圭将(青森県農林水産部りんご果樹課)
 対象:親子(小学生以下)
7/5(土) 10:30～12:00

ボランティア講師による自主講座

※参加無料(材料費は自己負担)・要申込

講座についての詳しい情報は、事務局へお問い合わせください。県総合社会教育センターで開催されます。

体幹ストレッチ講座 講師:和田 莖美子
7/14(月) 10:30~11:30 対象:一般女性
 持ち物:ヨガマット(敷物)、動きやすい服装、運動靴、汗拭きタオル、水分補給飲料

遠州流茶道講座 講師:関 晃子
①7/17(木) ②8/21(木) ③9/18(木) 各14:00~17:00
 対象:どなたでも 材料費:800円
 持ち物:ふくさ、扇子、懐紙、楊枝
 (お持ちでない方はお申込みの際にお知らせください。)

イライラしない子育て講座 講師:蒔田 登紫行
①7/19(土) ②8/16(土) ③9/13(土) 各10:30~11:30
 持ち物:筆記用具

自分が飲んでいる薬の基礎講座 講師:町屋 宗邦
①7/12(土) ②9/13(土) 各14:00~15:00
 持ち物:お薬手帳または薬剤情報提供書(くすりのしおり等)

四季折々のものづくり講座 講師:川口 松子
①7/12(土)10:00~12:00 フェーネラル(仏花)
②8/2(土)10:00~12:00 ティッシュケース飾り
③9/6(土)10:00~12:00 秋の工作
 対象:一般女性
 材料費:各回1,000円程度 持ち物:はさみ、持ち帰り用袋

大人のためのリトミック講座 講師:堀内 明子
①7/23(水) ②9/24(水) 各10:00~11:00
 対象:概ね60歳代から
 持ち物:動きやすい服装、動きやすい靴、飲み物

はじめてのスタンドグラス作り講座
 講師:岡部 まゆ子、水口 妙織
7/19(土) 10:00~12:00
 材料費:3,000円 持ち物:布エプロン、軍手

暮らしを彩る布小物とカルトナーージュ作品作り講座
 講師:宇野 麻衣子
①8/30(土)13:00~15:00 ②9/13(土)13:00~16:00
 材料費:①2,000円 ②1,500円
 持ち物:手拭き用おしぼり

学び・生かすあおもりグループ 自主事業

※事前申込必要 ※県総合社会教育センターで開催されます。

太極拳&リフレッシュ健康体操

講師:長内 真理 他
 対象:小学生以上 ※小学生は保護者同伴で参加ください。
 受講料:各回500円
 持ち物:ヨガマット(お持ちで無い方には無料でお貸しいたします。)
 ※動きやすい服装でお越しください。
7/12(土)、8/9(土)、9/13(土) 各10:00~11:00

あおもりEcafe

講師:江口 真理、鎌田 以都子
 対象:高校生以上 受講料:各回500円
7/12(土)、8/9(土)、9/13(土) 各14:00~15:00

地域キャンパス講座 県内6地区で開催

※受講料無料・要申込

地域色豊かな講座や専門的な講座を開催し学習の機会を提供します。あおもり県民カレッジ学友会や市町村等と協力・連携しています。

東青地区

中学生の企画で学んで遊ぼう!夏休み“わらはランド”
7/19(土)10:00~13:00
 青森県総合社会教育センター 2階 第1研修室・大研修室
 ※青森市内5校(浦町中学校・沖館中学校・新城中学校・西中学校・南中学校)の生徒の皆さんが、中学生のアイデアで子ども向けの楽しい体験プログラムを企画し、当日は準備から、実施運営まで全て中学生が行います。

江戸時代の風雅な遊び 投扇興を楽しむ講座
 講師:太田 丈博(青森投扇興の会)
8/30(土)13:30~15:00 対象:一般
 青森県総合社会教育センター 3階 和室

歴史講座「津軽の忍者」
 講師:清川 繁人(青森大学 社会学部教授・社会学部長・忍者部顧問)

7/16(水)10:30~12:00
 五所川原市 市浦コミュニティセンター

健康講座「無理なく体を動かしましょう」
 講師:山田 練子 対象:60歳以上の五所川原市市民
7/16(水)13:30~15:00
 五所川原市 市浦コミュニティセンター

健康講座「レクダンスで健康づくり」
 講師:小倉 洋子 対象:60歳以上の五所川原市市民
9/19(金)13:20~14:50
 五所川原市金木公民館

中北地区

歴史講座「津軽の殿様」
 講師:大町 睦雄(弘前観光ボランティアガイドの会 会員)
8/20(水)10:00~11:30
 ヒロロスクエア

健康講座「野菜の力」
 講師:澁谷 幸雄(渋谷種苗店 代表取締役)
7/16(水)10:30~12:00
 横浜町ふれあいセンター「大集会室」

上北地区

灯笼づくり
 講師:工藤 友哉(造形作家)
8/20(水)10:30~12:00
 横浜町ふれあいセンター「大集会室」

進化する特殊詐欺講座「心当たりがあったら注意! ~あなたを狙う特殊詐欺とは~」
 講師:青森県消費生活センター
7/10(木)13:30~15:15
 むつ市中央公民館 講堂

下北地区

歴史講座「教科書より詳しい下北の歴史 ~縄文時代から斗南藩成立まで~」
 講師:清川 繁人(青森大学 社会学部教授・社会学部長・忍者部顧問)
9/17(水)13:30~15:00 対象:一般
 下北文化会館 マルチルーム 2・3

三八地区

映画鑑賞会「キング・コング」(1933年アメリカ100分)
7/17(木)13:30~15:30
 八戸ポータルミュージアムはっち シアター 2
防災・気象講座「防災気象情報の利活用」
 講師:青森地方気象台
9/1(月)13:30~15:00
 八戸ポータルミュージアムはっち シアター1

映画鑑賞会のお知らせ

7/12(土) ハチとパルマの物語
 (2020年 日本・ロシア 120分)
9/13(土) キング・コング
 (1933年 アメリカ 100分)



2階大研修室 開演13:30~(開場13:00)
 定員150名 申込不要 入場無料 隔月(奇数月)開催

休所日のおしらせ

7月 21日(月・祝)、28日(月)
 8月 11日(月・祝)、25日(月)
 9月 15日(月・祝)、22日(月)、23日(火・祝)

あおもり県民カレッジからのお知らせ

生涯学習フェア 2025 開催します!

9月27日(土) 10:00~15:00

「生かそう、未来につながる学びにSDGs17アクション!」

をテーマに白戸旦実さん(西の高野山・弘法寺副住職)による記念講演や、あおもり県民カレッジ公開授業、学びと体験のひろば、食彩ひろばなど、ご家族みんなで楽しめます!ぜひご来場ください。

集まれ子どもたち!!

7/19(土) 10:00~13:00

青森県総合社会教育センター

参加校

青森市立浦町中学校 青森市立西中学校 青森市立南中学校 青森市立新城中学校 青森市立沖館中学校

中学生の企画で学んで遊ぼう!

夏休み“おろぼろ”

中学生のみなさんが、ゲームやクイズなど楽しい遊びを企画しています。飲み物や軽食コーナーもあります。みなさん遊びに来てください!

1階展示スペース

「ギャラリーありす」

決まり次第、ホームページ等でお知らせします。展示される個人・団体を随時募集しております。

2階展示スペース

「画伯のたまご」

7月~8月 認定こども園 東奥幼稚園(青森市)

9月 第二すぎのこ幼稚園(青森市)

階段ギャラリー

SuMiRe.「陽艶なモノ怪たち」
 ~7/30(水)
 細かい和柄と写実的な女性や妖怪を描いた作品展。



だいまる ち 作品展
 8/4(月)~9/27(土)
 猫好きな だいまる ち さんのかわいい作品を展示。



あおもり県民カレッジ 認定証交付式

今年度対象となる単位認定期間は、令和6年8月1日から令和7年7月31日です。該当する方には、8月初旬に案内状を送付いたします。今年度から、認定証交付式に出席される方に限り記念品を贈呈します。